

住民協議会だより

おのえ

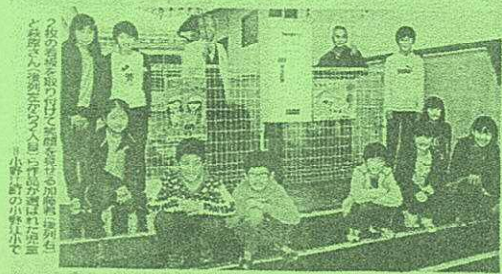
第17号

おのえ住民協議会 <小野江町396番地 TEL 0598-56-7506 (午前中のみ)> 2018. 2. 1

あいさつで 元気なまちに ~あいさつをして 知らない人を見てみよう!~

近年、不審者出没、誘拐等での事件が多くなり、道で会った人に気軽にあいさつしないという世の中になってきたように思いますが、やはりあいさつは、元気で、安心なまちへの第1歩だと思います。顔をあげて、あいさつしてみませんか！おのえのまちの安全は、あいさつからではないでしょうか。

おのえ住民協議会 児童デザイン看板設置



平成29年11月8日付の「夕刊三重」に掲載されました！

あいさつの輪を広げよう

「挨拶」には、人を認め心を開く、という意味があるそうです。

近年、防犯上、知っている人に対しても挨拶をしないこともあるそうですが、それでは寂しい気がします。

挨拶は、人と人のコミュニケーションツールとして、とても大切であると考えます。された側は、もちろんですが、挨拶をした側もとても気持ちが良いものです。そこから会話が生まれることもあるでしょうし、つながっていけると思います。

小野江の町に、子どもたちが描いた『あいさつ運動』のポスターが貼られることを知り、とても素敵な取り組みだと思いました。町でポスターを見かけた時に、挨拶してみようと思うきっかけになれば…。そして、いつの間にか、たくさんの挨拶が自然と飛び交う、元気な町になればいいなと思います。

【小野江町 奥田 由貴】

自分の作品が、自分の住んでいる地域にかざられるなんて、おどろきました。

【小野江小6年 加藤 暖己】

子どもから、自分のポスターが選ばれ、町内に飾られると聞き、とても嬉しく思いました。

看板設置にも同行させていただき、子どもたちに見えやすい位置を相談しながら、子どもたちの色鮮やかなポスターを取り付けると、周りの景色までもが明るくなったように感じました。

このポスターたちのように、いつまでも、明るく、元気な小野江の町になればいいなと思います。そのためには、明るく、元気なあいさつはとても大切なんだなとも思いました。

【ポスター当選・掲示された児童の保護者から】



平成30年度 おのえ住民協議会「総会」
日時：平成30年 3月 25日(日) 10:00~
場所：小野江コミュニティセンター会議室

“ふれあいファーム”から



近所に公園がなく、子どもにどろんこ遊びをさせてあげたいなという思いから、ふれあいファームを始めて3年。

自然を感じながら、野菜の育つ姿を見ていると、子どもも愛着がわくようで、「うちの畑でとれたやつ、おいしいね！」と、食べてくれるのが、とても嬉しいです。

大人も畑に行くと、すごくリフレッシュできて、我が家にとっては“大切な場所”。

先日、家族みんなで芋掘りをした際は、苦労してやっと抜けた大きなお芋に大興奮でした！【肥留町 門脇 圭子】



“キッズファーマーズ”

(農業体験講座)



ぼくは、このキッズファーマーズでたくさんのことを学んだり体験させてもらいました。

いつ植えたらいいいのか、どんなふうに植えたらいいいのか等、野菜のことについてたくさん学びました。レタスやブロッコリーの苗や玉ねぎ植えも体験させてくださいました。

毎回、水をたくさんやって枯れないように育てていました。自分で、一番の子(苗)を決めて、名前もつけました。そして、ついに収穫です。自分たちで育てた野菜は、ほかの野菜よりとてもおいしかったです。またこんな機会があれば、参加したいと思います。 6年 橋本 陸

小野江コミュニティセンターの『子どもチャレンジ講座』です。

講師：田中寛先生 辻原清和先生

参加者：小学生13人、保護者6人

場所：ふれあいファームをお借りして

目的：野菜を育てて、おいしくいただきます。

私は、友達とキッズファーマーズに参加をしました。最初は、何をするのか分からなかったけど、実際にやってみたら、とても楽しかったです。

最初に、いろんな野菜のたねとなえを植えて、レタスに自分の好きな名前をつけました。大きく育つといいなと思いました。植えた後は、夕方におかあさんと一緒に水やりにも行きました。

草ひきのときに、スギナの長さ対決をして、友達と一番長いスギナをぬきました。

大きくなったレタスをしゅうかくして、家で食べたら、シャキシャキしていてとてもおいしかったです。

これからもまだまだ楽しみです。

5年 田中 優衣



“家庭菜園”もやってみてね♪

お家で“家庭菜園”をされる方が、増えてきました。楽しみがあるのは、とてもいいことですなね!(^^)!

お芋やっとなれたよ〜😊

。。。三雲北幼稚園のさつま芋収穫に参加して。。。

8月頃、肥留町在住の山本孝雄さんから、「今度、幼稚園の園児にさつま芋ほり体験をしてもらおうので、その準備として伸びている蔓の除去を手伝ってほしい。」と言われたので、ぜひと了解をした。10月28日に作業をし、すべての蔓を刈って、準備を終え、当日を迎えた。

31日9時頃、先生に引率された園児約160人ほどが、畑の東側に集合して、我々3人は園児の前に出て行き紹介、園長先生が我々1人ずつを園児に名前を告げて、園児全員で我々の名前を呼んでくれて、挨拶をして対面の挨拶を終了。引き続き、山本さんが、芋の蔓を手で持って「本当は、土の上にこのような蔓が茂っていて、その下の土の中で、お芋さんが、少しずつ大きくなっていくのです。お芋さんを土から取り出すときは、お芋さんの周りの土を取ってお芋さんを、シッカリ握って出来るだけ折らないよう引き抜いてください。」と、分かりやすく説明された。「何事をするときも、怪我をしないことが一番大事なことです。」と協調され、説明が終了した。

芋ほりの作業のため園児が、約12.3畝ある芋畑に分散して芋ほり開始です。要領のよい子、また芋が何処にあるのか分からない子、と皆さん元気に、にぎやかにあっちこちで歓声があがります。しばらくすると「野崎さん」と呼ばれ、先生が呼んでおられるのかなど、周りを見てもそのような気配がありません。引き続き園児と一緒に手助けをしながらやっていると、また「野崎さん」と、女の声で呼んでくるのですが、誰が呼んでるのか分かりません。しばらくすると、私の右側にかわいい女の子が来て、両手が土で汚れているので左ひじで私の右腕付近を、ツンツン、とつついて、「野崎さん芋が取れないの。」と、寂しそうな顔で訴えてきたのでびっくりです。私の名前は最初に、園長先生が紹介しただけです。それをその女の子は私の顔と名前をちゃんと覚えてくれたのです。久々の感動でした。(三つ子の魂百まで)との「ことわざ」がありますが、本当だなと思い知りました。

最後には園児の皆さんで収穫した大量の芋を、お土産として、先生がポリ袋に平等に分けて、ニコニコ顔で一件の事故(怪我)もなく終了し、北幼稚園に帰って行きました。

後日、北幼稚園にお邪魔して先生に、園児に対して、ひらがなとか、簡単な算数など教えられているのですかと質問したら、していないとのことでした。お父さん、お母さん、周りに居る大人たちよ、心して園児と接しなければなりません。適当なことを言ったり、行動してたら、園児さんの信用をなくしますよ。子供の安全を考え、実行するのは我々、大人の義務です。何時でも安心して生活できる、おのえ地域に出来るように、これからも、私に出来ることがあれば支援して行きたいと思っています。

最後に十数年にもおよぶ、山本さんの無償の奉仕にただただ敬服いたします。

皆さんもお手伝いの出来る方がいらっしゃったら、ぜひ参加していただきたい。心が和みますよ。

【おのえ住民協議会 安全推進委員 野崎 裕】

がんばって掘ってたくさんとるぞ〜!



『武四郎まつり』2月25日(日) 誕生地で出店!!

今年は誕生地が整備され、新しく変わった誕生地内での出店です！
ぜひ、ご家族のみなさんで、お越しください！

日時:平成30年2月25日(日)午前11:00~
松浦武四郎誕生地内テントにて

<おのえ住民協議会>
ぜんざい、コーンスープ
各100円

“誕生地前(旧役場後)の茶房コーナーにて” 午前11:00~

<天白まちづくり協議会>...コーヒー 各100円
<米ノ庄住民協議会>...あらね茶
<鶯まちづくり協議会>...肉まん、あんまん

三雲管内の他住民協議会さんも、出店されます。温かいものをご用意して、お待ちしておりますので、こちらも楽しみに!!

おのえきずなまつり 11月5日(日)

私たち『みんなでコーラス(子ども継続講座)』は、昨年に引き続き、二度目の参加をさせていただきました。まさかの台風接近で、11月に延期でしたが、全員で楽しく、歌うことができました。

美しい琴の音で始まり、子どもたちの元気なダンス、どのグループのステージも素敵で、キラキラ輝いていらっしゃいました。

私たちのコーラスも舞台には上がりず、お客さまの目の前で、姿がよく見える位置で、一緒に口ずさんでいただきながら、歌うことができました。

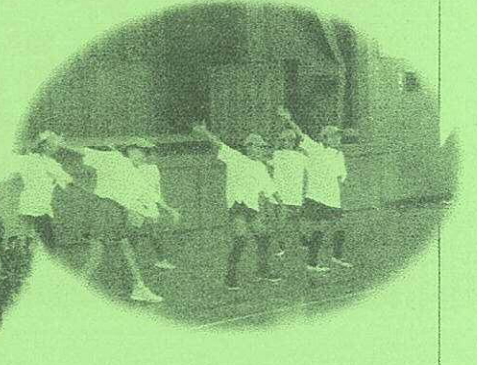
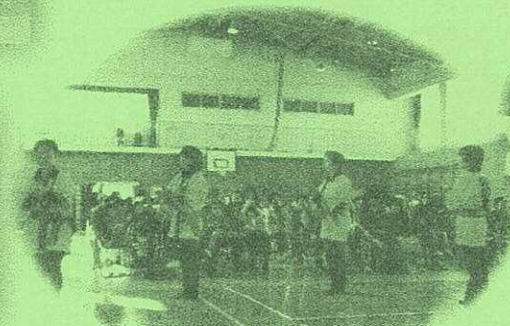
その後は、和太鼓の演奏。なかなか聴くことのできない和太鼓の音に客席が、虜(とりこ)になっていました。

そして最後は、会場全員での抽選会。ハラハラドキドキ...最後の最後まで楽しむことができました。

これからも、もっとたくさんの方々に来ていただき、素敵なきずなまつりに、参加してもらえたらと思います。

おのえ住民協議会の方々、ありがとうございました。

【みんなでコーラス講座 講師 中北 千晶先生】



古い土留柵が生まれかわりました!

平成27年7月 要望書の提出

小野江小学校東門を出て、歩いて数メートルの所。
この道は、たくさんの児童が登下校に、地域の方々も利用しています。避難経路にもなっています...



数年間、この割れ目の状態が...。今にも崩れそうです(>_<)



平成29年11月着工 12月完成

これで安心ですね!